

病センター住吉2の126
0154・44・6776 (診療は午
後7時~午前7時)

インフル接種助成 乳児除き全町民に

1回1100円

【厚岸】町は、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行を防ぐため、インフルエンザの予防接種

の助成対象を乳児を除く全町民に拡大する。町民は1回1100円で接種が受けられる。20日開かれた臨時町議会で、2950万円を追加し、総額12億2100万円とする本年度一般会計補正予算案を原案通り可決した。

町民の予防接種の助成は、これまで生後6カ月~18歳以下と、65歳以上が対象だった。これを6カ月未満の乳児を除く町民に広げる。来年3月末まで、町内外の医療機関での予防接種が対象となる。助成の対象拡大は本年度に限る措置で、関

連予算9800万円上した。このほか、老朽可燃ごみ焼却施設が発生したため、釧路広域連合(釧路施設に可燃ごみの託する方針で、負担金など1560万加計上した。同

キャンピングカーで仕事も観光も

鶴居 ワークーション誘致目指す



キャンピングカーの設備を説明する北海道ノアドレンタカーの担当者(左)

【鶴居】NPO法人美しい村・鶴居村観光協会が、休暇を楽しみながらテレワークをする「ワークーション」事業の誘致を目指している。今月に入り、キャンピングカーを用いたモニターツアーを村内のつるい村民の森オートキャンプ場で行うなど、活動を活性化させている。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で多様な働き方やアウトドアへの関心が高まる中、同協会はキャンピングカーを使ったワークーションに注目した。モニターツアーは14~16

日に行われ、受け入れ環境の整備や専門業者から意見を聞くのが狙い。旅行社やキャンピングカーのレンタルを行っている北海道ノアドレンタカー(札幌)などから5人が参加した。

参加者はキャンプ場やノアドレンタカーのキャンピングカーを見学したほか、公衆無線LAN「WiFi-Fi(ワイファイ)」環境を確認。一行は釧路温泉なども視察した。

同協会の服部政人事務局長は「鶴居は自転車など家族で楽しめるアクティビティも豊富で、環境は非常に良い。インバウンド(訪日外国人客)が見込めない中、ワークーションを村に誘致したい」と話していた。(今井裕紀)

電子版に動画

「防災教育は命の教

浜中 片田東大院特任教授が

防ぐ 備える

超巨大地震

【浜中】千島海溝沿いで

巨大地震の発生が予想される中、災害に強い地域づくりを考える「津波防災地域づくり講演会」が20日、町内で開かれた。東日本大震災で

画で、2013内各地で開かれた回は霧多布高校で00人余りが参加。片田特任教授は小中学生への防災掛け、「津波の際構わず逃げろ」と震災で訓練通りの実践できた。孫やに逃げるよう祖父の意識改革から町

思惑交錯

考えら
簡氏だ
獲得し
支持者
敗進出を
める。
返の間で
れば、激戦は必至だ。

は「鶴間氏は市長より道議を狙っている」との見方が強い。次期道議選は釧路市の定数が4から3に減る可能性がある。今回の得票をステップに鶴間氏が出馬すれば、激戦は必至だ。

を伝えたかったのではないかと心中を推し量った。篠田氏が立候補を表明した家院道7区(釧路、根室管内)は、自民現職の伊東良孝衆院議員が強固な地盤を築く。立憲を支援する連

合北海道釧路地域協議会には共産党に対するアレキキがあるが、野党共闘でき